



国際会長 (IP) Jacob Kristensen (デンマーク)

“TRUST IN THE RIVER OF LIFE”

「命の川を信じよう」

会長 古賀 健一郎
副会長 古田 和彦
書記 古賀 健一郎
会計 大高 治
直前会長 古田 和彦

アジア太平洋地域会長 (AP) David Lua (シンガポール)

“Make a difference” 「変化をもたらそう」

監事 松島 美一
ブリテン 伊藤 誠彦
担当主事 青木 英幸

東日本区理事 (RD) 板村 哲也 (東京武蔵野多摩)

「変化を楽しもう」

“Let's enjoy 'Changes' ”

湘南・沖縄部部长 (DG) 古田 和彦 (横浜)

「クラブを超えてワイズ間の交流を図り、共にYMCAに仕えよう」

横浜クラブ会長 (CP) 古賀 健一郎

「クラブ創立90周年の恵みの中、YMCAと共に未来を開く」

“Blessing of club 90th anniversary, open the future with YMCA”

<今月の聖句>

古田 和彦

一緒に食事の席に着いたとき、イエスはパンを取り、讃美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。すると、二人の目が開け、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなった。二人は、「道で話しておられるとき、わたしたちの心は燃えていたではないか」と語り合った。

(ルカによる福音書 24 : 30-32)

今月のひとこと

「何を変えるか、何を変えないか」

伊藤 誠彦



町中に、公園に、山々に、今年も桜の花や、新緑が目立つ季節がやってきて、やがて通り過ぎようとしている。団地の小学生の登下校の安全を見守る「子ども見守り隊」をやっている、今年も、当たり前のことではあるが、6年生が卒業していった。まもなく、新一年生が集団登校を経て、通学生の仲間入りをする。黄色い帽子をかぶり、黄色のランドセルカバーをつけた一年生はまことに可愛い。

近くの中学校や高等学校に通う卒業生は、それまで通り見守り隊が立っている道を通って、同じような時間帯に通学している。目が合うと、いつも笑顔で挨拶してくれる。アット

言う間に背丈が伸びて見守り隊員を上回るようになる。

毎年繰り返される風景ではあるが、今年はコロナ禍で三密防止のため卒業式には両親も片親しか出席できなかったそう。入学式も同様だという。小・中学生を対象にオンライン授業を提供する学習塾もあるという。我々が知らないところで少しずつなにかが変化している。

三密防止と言えば横浜クラブの例会も様変わりになった。コロナ禍が現実味を帯びてきた昨年3月以降の13回の例会は、中止が4回、Zoomのみでの開催が3回、Zoom併用開催が6回であった。第二例会にいたっては、この1年間全てZoom開催のみで一度も対面例会は開催していない。

Zoomを活用した例会の特徴はゲスト、ビジターの人数が飛躍的に増えたことである。一昨年までのここ数年の例会では、平均で2人/例会であったゲスト、ビジターの数、直近10回ほどの例会では10名を軽く上回っている。

葉桜になってしまった街路樹を眺めながら、コロナ禍が収束したとき、何を元通りにしたいのか、元のようにするのは何なのか、何を変えるべきか、真剣に考えるべき時期に来ていると思う今日この頃である。

<2020年3月例会実績 Zoom開催>

在籍者	出席者	出席率	B F
11名	メン 7名 メネット 0名 コメント 0名 ビジター 15名 ゲスト 4名 合計 22名	82 % (メーキャップ 2名を含む) 前月修正 出席率 %	今月分 切手 0g 現金 0円 年度累計 切手 0g 現金 0円

<4月の行事予定>

LT, RBM

日	曜	時間	行事内容	場所
2		18:00	中央YキックオフM	Zoom
8	木	18:30	横浜クラブ第一例会	Zoom
10	土	19:00	第3回東日本区役員会	Zoom
17	土	15:00	第3回部評議会	Zoom
22	木	17:00	横浜クラブ第二例会	Zoom

「3月第一例会報告」

大高 治

日時 : 3月11日(木) 18:30~20:00 (Zoom 例会)

出席者 : 大高、奥園、古賀、齋藤、佐竹、古田、松島

ゲスト : 秋元美晴(恵泉女学園名誉教授、日本語スピーチコンテスト審査委員長)、後藤美紀(横浜 ACT 運営委員、YMCA 会員事業委員)、金石万希、齋藤治子(横浜 YMCA 会員事業委員)

ビジター : 生駒春美、福島貴志(熊本スピリット)、佐藤茂美(東京)、高田一彦、長尾昌男(千葉ウエスト)、小口多津子、長谷川あや子(東京八王子) 小川圭一(東京世田谷)、小原史奈子(東京たんぽぽ)、駒田勝彦(甲府 21)、千葉裕子、板橋淑子(鎌倉)、岡田美和、辻剛(横浜つづき)、日下部美幸(厚木)



例会プログラム

1. 開会点鐘と挨拶・・・古賀会長

3月11日は東日本大震災の10周年追悼式の日に当たりました。犠牲者のご冥福と被害からの1日も早い復興を祈願して1分間の黙祷。

2. ワイズソング、ワイズの信条・・・全員で

3. 今月の聖句とお祈り・・・佐竹ワイズ

4. ゲスト・ビジターの紹介・・・古賀会長

5. 卓話 「絵本のおもしろさ」

卓話者の一人、千葉裕子さん(鎌倉)は中学・高校の美術の教師で長く絵本に関わり、幼稚園から幼児教育の面白さに35年関わってきた。本日のメインの卓話者、佐藤茂美さんを紹介してプログラムの口火を切って下さった。

佐藤茂美(東京)さんは絵本の大手出版社、福音館で長く企画・編集に携わって来られた。福音館は佐藤さんのお父さまが1952年創業、元は書店であった。

・1956年「こどもとともに」を出版。文は与田潤一、北原白秋。絵は水彩が多く、油絵も。

- ・次いで、「旅の絵本」シリーズを刊行。「ココサトシの絵本」、「だるまちゃん」、「波のおじさん」と続いた。
- ・絵本は子供のため、子供の世界は楽しくあらねばならない。
- ・絵本の読み聞かせは大切。子供と一緒に居ることの楽しさは語り尽くせない。楽しかったことをまた子供に伝えて行きたい。
- ・福音館の「子供と共に」には年長、年中、年少、0、1、2歳用があり、科学の本もある。
- ・「ぐりとぐら」シリーズには英語の絵本もある。
- ・「だるまちゃん」とてんぐちゃん」は子供のことを良く知った絵本。

- ・「うさこちゃんとあかちゃん」はオランダのブルーナー原作、ピーター・ラビット」シリーズのように子供が最初に出会う絵本。
- ・日本の絵本では、桃太郎、一寸法師など「絵本の会」では教会で読み聞かせをしている。
- ・新しい絵本では、「はなをクンクン」、「すばらしい時」、「春にふさわしい絵本」がある。
- ・佐藤さんはフレデリックの絵本をいつも読んでいる。子供が好きなものでもある。

以下、千葉さん初め他のワイズのコメントと質疑の回答を報告します。

- ・絵本は巷に溢れているが、福音館のものは何処かが違う。
- ・福音館の絵本は独自に企画して子供のことを良く分かっている作家や画家に依頼している。月刊誌でも企画から刊行までに3年もかかるものがある。
- ・高齢者向けに良い絵本がある。「ぐりとぐら」、「旅のなかま」、「運動会」など。高齢者は若い時に見たものを読んでいます。

[参考 ; 3月14日の朝日新聞のリライフ版はタイミング良く「大人にも響く絵本の魔法」と題して1月8日から2月4日まで698人からの回答を「あなたの好きな絵本は？」として掲載していました。①「ぐりとぐら」45人、②「ちいさいおうち」24人③「100万回生きたネコ」17人、④「はらぺこあおむし」13人、⑤「ごんぎつね」11人。その他、「ないたあかおに」、「ちびくろサンボ」、「バムとケロ」シリーズ、「おしいれのぼーけん」、「からすのパンやさん」でした。1位は佐藤さんの意見と同じです]

- ・初めての絵本は「小さなおうち」でした。絵本の中の楽しみ、冒険、経験、体験を子供たちに読んで上げることは我々の仕事。
- ・子供は絵本を食べるといふ。読み聞かせると子供は成長する。持っているものを出せない分野がある。それを出せるよう手助けするのが我々の仕事。
- ・絵本を楽しみながら、夢の世界に入っていく。それを楽しみ、そうした楽しみを持てることを喜びたい。

[余談 ; 明治38年生まれ(報告者の父は89歳で亡くなる晩年、「俺はな、桃太郎や一寸法師などの童話を最後まで覚えていなかったんだよ」。「でも我々に話してくれたよ」。「あれはな。お前たちが生まれて一生懸命覚えてきたんだ」。「ああそう、大変だったね」。「子供の頃、なかなか寝付かなかったので、婆ちゃんが話してくれたんだが、途中で寝てしまったので、最後まで覚えていなかったことに最近気が付いたんだ」とい

う。絵本などが容易に手に入らない時代の話で]

ビジネス：

- ・第二例会（3月25日、16:30～）、第一例会（4月8日、18:30～）は共にZoom
- ・4月例会の卓話者；山田公平様（元YMCA同盟総主事、次期国際交流事業主任、宇都宮クラブ）
- ・5月例会（5月13日）の卓話者；秋元美晴様（恵泉女学園名誉教授）

連絡事項：

- ・横浜クラブの奥菌主事は3月末で退職され、後任は青木英幸主事（現厚木YMCA）。

「第21回日本YMCA大会報告」

奥菌 一紀

日時：2021年2月23日（火・祝）14:00-18:30

目的：日本YMCA大会は、全国のYMCA運動の一致と協力、そして世界との連帯を目的に隔年開催され、これまでは東山荘で交流を図りながら行われて来ました。

今回はテクノロジーを活用し、開催スタイルは大きく変わりますが、”はなれていてもつながっている”ことを信じ、共に学び、祈り、そして交わりの時を持つ機会としています。

今大会のテーマ「みつける、つなげる、よくなっていこう」は、一人一人を起点としていまこそ地域に、社会にポジティブネットを広げていきましょうというメッセージです。

第1部 YouTubeによるライブ配信

[みつける]全国各地のYMCAの活動やユースの声を届けます。

[つなげる]SNSを利用して全国の人とのつながりを生み出します。

- ・基調講演 関田寛雄氏（2021年特別功労賞・日本YMCA同盟）
- ・注目のYMCA紹介
横浜YMCA ピンクシャツデー
奈良YMCA サッカークラブ
鹿児島YMCA チアダンスクラス
- ・東日本大震災10年を覚えて
- ・ミャンマーYMCAへの祈り（ハカYMCA総主事逮捕を受けて・APAY）
- ・コロナ禍の1年、立ち止まらないユース、立ち止まらないYMCA（日本YMCA）
- ・閉会礼拝 中道基夫氏 「光は暗闇の中で輝いている」（ヨハネ1:5）

第2部 Zoomによる双方向方式

[よくなっていこう]第1部を受け、オンラインでの対話を通して一人ひとりの「よくなっていく」を分かち合います。グループに分かれて、2回のセッションを実施しました。

第1部視聴（YouTube上の人数）約383名、第2部参加（Zoomログイン数）約200名となりました。

『近況：私の1年間の雑感』

佐竹 博

4月 総主事としての日々が始まった。1週間もしないうちに



緊急事態宣言、プログラム休止、実施の判断、感染予防対策、資金繰り、などに明け暮れる。

5月15年ぶりに横浜ワイズメンズクラブに再入会。入会セットが充実していて、新規者を受け入れる仕組みができ上がっていることに感動。YMCA会員総会

を书面決議、ビデオ説明で実施。オンライン会議などが始まる。

6月 コロナ禍にある中で、レジリエンスをキーワードに全国YMCAをオンラインでつなぎ、「共同の祈り」開始。ワイズメンズクラブからも多くの方が参加され、横浜YMCAから多数参加、会員の意識の高さに励まされる。

7月 Zoom例会に8階ラウンジより参加、皆さんにスタジオの様子を中継。委員会活動など徐々に再開。年度末に参加できなかった会員事業、北、富士山、とつか、青少年基金の各委員会に出席。

8月 AIDS文化フォーラム、YouTube配信で実施。湘南・沖縄部古田部長とともに開会式出席。録画映像流れず急遽登壇、原稿手元になく生中継の開会式となる。感染予防対策、現地集合解散などの対策を取り、キャンプ実施。私事だが、家庭菜園の枝豆豊作、茹でて冷凍、週末晩酌のお供に。

9月 秋の行事、ことごとく中止。再開後の事業、感染状況に影響し参加者戻らず。オンラインプログラムなど様々な代替策に各事業で取り組む。26日洞爺丸事故、ディーン・リーパー主事の命日、主事としての生き方に学び、祈る。

10月 上海YMCA・光州YMCA・横浜YMCAの3都市YMCA会議がオンラインで実施。コロナ対応、SDGsの取り組みについて報告と協議。光州YMCA100周年式典ビデオ視聴。金子功さん特別表彰される。23日私が初めて災害支援に携わった中越地震を思い祈る。

11月 チャリティーラン開催。オンラインにて初の実施。例年同様の支援金約350万円集まる。横浜ワイズメンズクラブ応援メッセージ、吉村元総主事も参加、リハーサルなしの一発撮り成功に感動。視聴数216回。落花生豊作、富士山YMCAで覚えた茹で落花生にして冷凍保存。

12月 金子功さん宅弔問、ブリテンに書かれていたレモンの木を拝見、3つの実についてエピソードを奥様よりお聞きする。「何事にも時あり（コヘレト）」の箇所にしおりの入った聖書が笑顔の金子さん写真の前に。

1月 再び緊急事態宣言。プログラムは休止せず、夜間のプログラム終了を20:00に繰り上げ。ワイズメンズクラブ、委員会等に影響。ふと、ロバの洗濯を思いつく、奥菌さんに相談。

2月 会員大会実施。横浜大空襲語り部の中島さんのお話し、直後の例会で松島さんよりお話を伺い、つないでいくことの重要性を感じる。ピンクシャツデー実施、今年は江の島、大船観音もピンクに。市から県に活動が広がる。

3月 例会卓話者の佐藤茂美さんと再会。15年前（同盟出向時）東日本区連絡主事としてメネット事業で絵本を送るプロジェクト開始。東日本地区YMCAのチャイルドケア活動に絵本を送る活動に大変お支えいただいた。

何とか1年。

年度末に地震が続く、ミャンマーの友のことを思う。コロナ禍で奮闘するスタッフの心と体の健康を思い、ご家族の支援

と協力に心から感謝。厳しい財政状況の中、会費増額のお願いに応えてくださった維持会員の皆様、募金はじめ、支援くださるワイズメンズクラブの皆様のご期待に応えるためにもネガティブにならず、これからも必死にあがく。イースターを前に世の中の平安を願い、2021年度は安全で、明るい年度になることを心から願うばかり。

第二例会報告

古田 和彦

日時：3月25日(木)16:50~17:55

場所：Zoom開催

出席者：伊藤、大高、古賀、古田

青木英幸(4月から担当主事)

協議・確認・検討事項

1. 行事予定

資料により予定が示された。

4/10(土)第3回東日本区役員会を追加する。

2. 協議・報告事項

1) 秋元美晴さん入会の件

・古賀会長から秋元美晴さんの紹介と提案を受ける。

秋元美晴さんは恵泉女学園大学人文学部(日本語日本文学学科)名誉教授であり、横浜YMCA専門学校とワイズメンズクラブが共催する「日本語スピーチコンテスト」の審査委員長を務めている。また、昨年来からの当クラブZoom例会に毎回出席されており、会則による入会基準は十分満たしている。今回入会の意志を表明されたので喜びをもってお受けしたい。

・協議の結果、4月1日付入会を承認した。

なお、入会式は本人とも相談のうえ、対面での例会を持つ事が出来るようになったときに行うこととした。

2) 青木英幸氏入会、奥菌一紀氏退会の件

・横浜YMCAの人事異動により、4月1日付で、退職する奥菌一紀さんに代わって青木英幸さんが横浜中央YMCAに赴任、横浜クラブの担当主事になることとなった。コロナ禍の中、Zoom会議の準備など献身的に働かれた奥菌さんに心から感謝。また、青木さんには本日早速本会にご出席くださり感謝、奥菌さん同様よろしくお願ひします。

3) 上記3名の入・退会手続き(部長、部事業主査、東日本区事務所への異動報告)は古賀会長が、2名の入会金支払いは大高会計が行う。

4) 「横浜クラブのあらまほしき姿」については継続課題とする。

5) 古賀会長から、男女共同参画への取り組みなど現代的課題に対処するため会則の見直しを行いたい、齋藤ワイズにも協力していただき今後検討したい旨の発言があり、了承。

6) 4月~6月例会の予定

①4月例会 4月8日(木)18:30~ Zoom

卓話者：山田公平ワイズ(次期国際交流事業主任、宇都宮クラブ、元日本YMCA同盟総主事)

②5月例会 5月13日(木)18:30~ Zoom

卓話者：秋元美晴ワイズ(恵泉女学園名誉教授、当クラブ、日本語スピーチコンテスト審査委員長)

③6月例会 6月10日(木)18:30~

卓話は行わず、1年間の活動のまとめ、評価を行う。

7) ブリテン5月号編集計画は原案通り承認した。



担当主事 奥菌 一紀

この度、3月末に退職いたします。横浜ワイズメンズクラブの担当主事としての働きは1年間だけとなってしまう短い期間ではありましたが、クラブのみなさまには大変お世話になりました。本当にありがとうございました。この1年は大きなイベントもできず、また例会もZoom利用が多く、直接お顔を合せてということが少ない年ではありましたが、ワイズメンのみなさまにお支えいただきながら、励まされ勇気づけられた年となりました。特にコロナ禍にあつて、気持ちが沈みがちな時であっても、ワイズのみなさまの精力的なお働きを拝見したり、お声かけによって、元気をいただきました。

横浜YMCAに入職しましたのは1991年1月で、今年で31年目を迎えました。30年を振り返りますと、長いようであるという間に思えます。入職時から現在まで専門学校事業に携わりました。飽きやすく、我慢強くない私が30年間の働きを続けられたのは、学生とのかわりや先輩、同僚の支えによるものと感じています。心より感謝いたします。ありがとうございました。

4月例会プログラム

日時：4月8日(木)18:30~20:15

場所：Zoom開催

司会：齋藤 宙也

1. 開会点鐘及び挨拶 古賀会長
2. ワイズソング・ワイズの信条 全員
3. 今月の聖句 古田ワイズ
4. ゲスト・ビジター紹介 古賀会長
5. 卓話「YMCAの今後、ワイズの今後」
山田公平氏(次期国際交流事業主任、宇都宮クラブ)
6. ビジネス・報告 古賀会長
7. Happy Birthday 該当無し
8. 閉会点鐘 古賀会長

例会報告：伊藤 誠彦

5月の行事

日	曜	時間	行事内容	場所
13	火	18:30	横浜クラブ第一例会	Zoom
27	木	17:00	横浜クラブ第二例会	Zoom
29	土	17:00	横浜YMCA 会員総会	Zoom

当ブリテン及び横浜ワイズメンズクラブに関するお問い合わせは、YMCA 青木英幸にご連絡下さい。

メール aoki_hideyuki@yokohamaymca.org

電話 045-661-0080